~作業の見える化と標準化・問題解決のための再発防止手順~

# 作業手順の作成による ノウハウの継承

後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員の見える化を行い、後輩従業員が習得すべき作業手順の作成に係る知識と技能を習得する。

【日 時】令和7年**11月13**日(木)9:30~16:30

【会 場】群馬県勤労福祉センター第3会議室(前橋市野中町361-2)

【講 師】合同会社高崎ものづくり技術研究所 代表 濱田 金男 氏

【受講料】3、300円(税込)※ 生産性本部会員は昼食付き

※ お申込み受付後、請求書を 郵送させていただきます。

受講対象者:45歳以上の従業員の方

※45歳未満の従業員の方も是非ご受講ください!

### 《講師のご紹介》

1971年 国立長野工業高等専門学校電気工学科卒業、同年沖電気工業高碕事業所入社

新製品設計プロジェクトリーダー事務機器端末装置の電子回路設計、システム設計に従事

2001 年 沖電気実業(シンセン)有限公司 品質保証部長として、中国 ATM 新工場立ち上げに参画

2004年 沖電気退職後、加達利(香港)有限公司品質保証部長として品質システム構築に従事

2007 年 東邦工業株式会社に移籍、中国深セン・上海にて PC の新製品の量産立ち上げ委託生産業務に従事 2013 年独立 高崎ものづくり技術研究所設立、主に中小製造業の品質

向上、生産性向上の各種手法、ツール開発と普及活動実施

2017年 合同会社高崎ものづくり技術研究所として法人化

【講師コメント】技能伝承が上手くいっていない企業では、その理由として、技能を伝承するノウハウや仕組みがない、マニュアルがないなどが大部分を占めています。また、指導すべき熟練社員のリタイヤ、伝承するための知識・能力が不足しているなど、教える側の問題により、若手社員にうまくノウハウが継承できないとの指摘も多く聞かれます。

そこで、本講座では、現場の作業や、間接業務の暗黙知を「見える化」し、作業手順の標準化 (チェックリスト化)を行うための考え方、方法について演習を交えながら習得します。

また過去トラブルから、技術的なノウハウを抽出し、見える化を行い、組織内で共有、継承する ための考え方、進め方についても解説していきます。

# プログラム

## I. ナレッジマネジメント

ナレッジマネジメントとは、品質向上、生産性向上させるための管理手法であることを理解する。

- 1. 暗黙知と形式知 2. ナレッジの共有化と業務効率化
- Ⅱ. 作業分解

必要な作業を漏れなく洗い出すため「作業分解」の重要性と作業分解手法を理解する。

- 1. 作業分解とは 2. 作業分解図の作成
- Ⅲ. 作業手順の作成

ノウハウの整理方法として、標準化、チェックリスト化手法とその運用方法を理解する。

- 1. QC工程図の作成方法 2.作業手順書の作成方法 3.業務チェックリストの作成方法
- 4. 再発防止対策手順とノウハウ(過去トラブル)のまとめ方

# 【作業手順の作成によるノウハウの継承】(11/13)申込書

企業 団体名					企業・団体規模(○で囲んでください) A1~29 人、B30~99 人、C100~299 人、D300~499 人、E500~999 人、 F1000 人~
所在地		Ŧ			業種(○で囲んでください) 01 建設業、02 製造業。03 運輸業、04 卸売・小売業、05 サービス業、06 そ の他
TEL				FAX	
E-mail					
会員区分		1. 一般 2. 生産性本部会員 (○で囲んで		(○で囲んでく	(ださい)
派遣ご担当者 お名前				ご所属/役職	
参加者	お名前	ふりがな	年鈴	就業状況	・正社員 ・非正規雇用 ・その他(自営業等) (○で囲んでください)
	お名前	ふりがな	年鈴	就業状況	・正社員 ・非正規雇用 ・その他(自営業等) (○で囲んでください)
	お名前	ふりがな	年鈴	就業状況	・正社員 ・非正規雇用 ・その他(自営業等) (○で囲んでください)
	お名前	ふりがな	年鈴	就業状況	・正社員 ・非正規雇用 ・その他(自営業等) (○で囲んでください)
計		<b>人</b>			

【申込み方法】FAX:027-289-0038 又はE-mail:gpc@vi.sunfield.ne.jpにてお願いします 【申込期限】令和7年 10 月30日(木)

【問合せ先】群馬県生産性本部 担当:新井

〒379-2166 群馬県前橋市野中町 361-2 TEL027-261-0603